

Harmony 97

2025.4



ご自由
にお持
ち下
さい



【特集】
伊奈病院

若手職員座談会





インタビュー

T・Aさん
2024年 入職
リハビリテーション技術科
理学療法士

K・Iさん
2024年 入職
外科・内科病棟
看護師

K・Hさん
2024年 入職
地域包括ケア病棟
看護師

Y・Kさん
2020年 入職
医事課
事務総合職

伊奈病院 若手職員座談会 入職から1年を振り返って

Q 普段のお仕事内容は？

Y・K 皆さん、本日はよろしくお願いします。早速ですが、皆さんの職種と仕事内容を教えてください。

K・H 私は地域包括ケア病棟の看護師として働いています。地域包括ケア病棟は急性期の治療を終えた患者さんが、在宅復帰を目的としたリハビリや治療を行う病棟です。入院時から退院を見据えた日常生活支援を行っています。

K・I 私は外科・内科・脳外科の混合病棟で看護師として働いています。緊急入院も多く、忙しく感じることもあります。が病棟全体で声を掛け合いながら患者さまに最善の治療を提供できるように日々努めています。

T・A 私はリハビリテーション技術科で理学療法士をしています。今は主に整形外科疾患の患者さんのリハビリテーションを担当しています。手術後や怪我後の患者さんの社会復帰や、生活に戻ることができるようにサポートしています。



Q 入職する前と後のギャップは？

Y・K 学生時代に実習等で当院を経験されている方もいるかと思いますが、入職する前と後のギャップについて教えてください。

T・A 入職する前は、その日の臨床業務が終わったら記録を行い、他に少し書類があれば対応して業務終了と思っていました。実際は、細かい書類業務やカルテに記載する記載事項が多く、臨床業務以外の書類業務の多さに最初はびっくりしましたね。

K・I 急性期病棟に配属され、忙しい事を覚悟していたつもりだったのですが、緊急入院も多く日々の業務になれるまでいっぱいいっぱいだったと感じています。

K・H 看護学生の際は、ケア一つひとつに時間をかけて行っていたのですが入職してみると、同時に多くの業務をこなしていかなければいけない中で、業務の優先順位の確認やスピード感に慣れない部分があり、ギャップを感じていました。

Q 各部署の教育体制は？

Y・K 各部署の教育体制について教えてください。

K・H 先輩看護師が、新人看護師をマンツーマンで指導するプリセプターシップ体制があります。わからないことはすぐに先輩に聞くことができる環境なので、当院は教育体制が整っていて働きやすいなと感じています。

K・I 毎月ポートフォリオという紙に自分の目標を記入しています。技術の習得を目標にする場合、先輩看護師から「今日この技術ができるよ」と声をかけてくれて、病棟全体でもサポートしてくれていると感じています。また、月末にポートフォリオの振り返りをする際、先輩看護師から温かいメッセージをいただき、それをみて、「毎月がんばろう」と思うことができました。

T・A リハビリテーション技術科は、グループ制度で新人を育てていく形をとっています。現在、8～10人のチームになっていて、1人の先輩職員に教えてもらうというよりも、チーム全体で新人教育を行っていくような体制になっているので、若手やベテランと様々な先輩職員とのコミュニケーションをとることができます。

Y・K 病棟は先輩看護師が一人ひとり付くかたちですか？

K・H はい、そうです。



Q 入職してから大変だったことは？

Y・K 入職して大変だったことを教えてください。

T・A 患者さんと接する中で責任感やプレッシャーがあり、大変でした。1年目の私より先輩職員が担当したほうが患者さんにとっては良いと思い、自分のリハビリテーション介入に自信が持てないことも多々ありました。しかし、「自信がない状態で患者さんに接することは失礼だ」と感じ、しっかり自分の中で知識や技術を身に付けて先輩からアドバイスをもらいながら徐々に自信をつけ、今では自信を持ってリハビリテーションに臨むようになってきています。

K・I 最初は業務量も多く、緊急入院の患者さんを受け入れながら、その場に応じて優先順位を考え、臨機応変に行動することがすごく大変だと思っていました。この1年を通して少しずつですが優先順位が分かるようになってきました。これからも様々な経験を積んで周りを見ながら働いていきたいと思っています。

K・H 看護師の仕事はお昼だけではなく、夜勤の仕事もあります。体調管理や業務内容の違いを覚えるのが大変だと、最初は感じていました。

Q 自身が「成長した」と感じた点は？

Y・K 入職してから大変な経験をしてきたと思いますが、この1年で成長したと感じたところはあるですか。

K・H 入職後、病棟に配属された当初は受け持ち患者さんが1人や2人でも精一杯で、先輩看護師のようにできるか不安がありました。現在は日勤で8人、夜勤で16人の患者さんを担当させていただいているので、目にみえるかたちで成長したと感じています。

K・I 最初は業務に慣れることにいっぱいいっぱいでした。この1年間で色々と勉強させていただいたことで、わからないことは先輩に確認しつつ、自分で考えて行動することが少しずつ増えてきたと思います。

T・A 患者さんとのコミュニケーションの取り方が成長したと思います。最初の頃は「何を話そう」「この後どうしようかな」と考えることが多かったのですが、今は余裕をもって患者さんと会話できるようになったと感じています。

Q 伊奈病院の雰囲気はどう？

Y・K 病院全体の雰囲気について教えてください。実際はどうでしょうか？

T・A リハビリテーション技術科は、若手から10年目・20年目のベテランまで幅広い年代の方がいます。その中で先輩職員が明るく、新人でも話しやすい環境なので自分から意見を言いやすい雰囲気だと思います。また、ベテラン職員も常に勉強する姿勢があり、私たち新人ももっと頑張らないといけないという気持ちで臨んでいます。

K・I 他部署や他職種の方々と日々関わることも多くありますが、笑顔で話してくれたり、わからないことがあると優しく指導してくれます。業務を行う中ですごく病院全体の雰囲気も良いと感じています。

K・H 私の部署では認知機能の低下予防であったり、ADL（日常生活動作）維持のために、病棟でレクリエーションを実施しています。その時に患者さんと一緒に体操したり、歌を歌ったりして働く私たちも気分転換になりますし、明るい気持ちにもなり、病棟全体が良い雰囲気になっています。

Q 就職活動中の学生さんにメッセージをどうぞ！

Y・K では、最後に就職活動中の学生さんに向けてメッセージをお願いします。

T・A 伊奈病院は明るく頼りがいのある先輩職員がいっぱいて、成長できる環境が整っています。入職して一緒に成長していきましょう！

K・I 病院全体の雰囲気がすごく良くて、新人教育も手厚いです。ぜひ伊奈病院で一緒に働けたらと思います。

K・H 看護師は大変な仕事ですが、その分やりがいも大きい仕事です。焦らずゆっくり、自分の成長できる環境を見つけただければと思います。頑張ってください！



今回の座談会の様子を伊奈病院の[公式YouTube](#)に配信予定です。ぜひ、フォローしてください！

フォローしてね！



**伊奈病院
YouTubeチャンネル**



リハビリテーション技術科



リハビリテーション技術科では、専門的な観点から一人ひとりの患者さんに対してじっくりと時間をとり、十分なコミュニケーションを図りながら、目標に向かってのアプローチを行っています。また、多職種との連携も行い、チーム医療の一員として活動しています。

リハビリテーション技術科の職種と業務

理学療法士（PT）・作業療法士（OT）・言語聴覚士（ST）合わせて約50名が在籍しており、整形疾患（骨折・人工関節・靱帯損傷など）、中枢疾患（脳血管疾患・廃用症候群など）などを対象疾患として介入しています。各疾患に対して運動療法を中心に、エネルギーが人間に与える影響を生理学・力学・解剖学・運動学の観点から評価し、治療を進めています。

▶ 理学療法士

患者さんの機能障害、活動制限などのハンディキャップに対し、機能訓練、物理療法、在宅、補装具等の環境整備、家族指導などの手段で、その障害を軽減させ、患者さん一人ひとりにあった生活の質向上を援助します。



▶ 作業療法士

作業療法部門では、急性期から維持期における内部疾患、脳血管疾患（脳梗塞・脳出血など）、骨折などの整形疾患により日常生活に支障が生じた患者さんに対し動作練習を行なっています。また、動作面のみではなく認知機能面へのアプローチも行っています。



▶ 言語聴覚士

脳血管疾患等により、失語・発声発語障害によってコミュニケーションに困難が生じた方や、嚥下障害がある方へ個別にリハビリを行います。評価を行い、その障害やメカニズムを明らかにし、その方に合ったアプローチ方法を検討して、生活を見据えたリハビリを行っています。



▶ 訪問リハビリテーション

日常の生活動作や外出が困難な方に対して、専門のリハビリスタッフがご自宅まで訪問します。運動機能を高めたり、在宅生活で行なう必要な動作能力の練習を実施し、安全に生活できるよう援助します。また、住環境設備や福祉用具に関すること、ご家族の介護負担を軽減するコツまでアドバイス、サポートを行います。



あなたは大丈夫？

健康診断・人間ドックの 検査結果を見てみましょう！

血圧・脂質・血糖の数値が高いまま放置すると、血管が弾力を失って硬くなる「動脈硬化」が進行していきます。自分の体が今どんな状態かを確認し、生活習慣の見直しをしましょう。

血圧



基準値

収縮期 **129** mm Hg 以下

拡張期 **84** mm Hg 以下

血圧は、血液の流れが血管の内壁を押す力です。血圧が高い状態が続くと、血管は圧力に対抗しようと次第に硬く厚くなり動脈硬化が進行します。放置すると、脳卒中や心臓病、慢性腎臓病などを引き起こします。

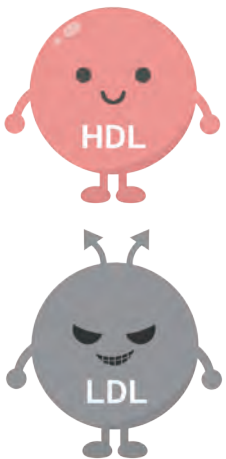


塩分摂取量は1日6g未満を
目標にしましょう！

【参考】

塩分1g：濃口醤油 小さじ2杯

脂質



基準値

HDL コレステロール

40~75 mg/dl

LDL コレステロール

70~139 mg/dl

中性脂肪

50~149 mg/dl

LDL（悪玉）コレステロール等の過剰な脂質が、血管の内側にたまり塊（プラーク）を作ります。この塊が血管の通り道を塞ぎ動脈硬化が進行、血流が悪くなります。これが心臓で起こると心筋梗塞を、脳で起こると脳卒中を招く要因になります。



標準体重は

「身長 (m) × 身長 (m) × 22」

で計算できます

オーバーしている場合は、減量を
心掛けましょう！

血糖



基準値

空腹時血糖

70~109 mg/dl

HbA1c

4.6~6.1 mg/dl

血糖は血液中にあるブドウ糖で、体を動かし生きていくためのエネルギー源です。高血糖はそのブドウ糖が血液にあふれている（ブドウ糖の濃度が高い）状態で、血管を傷つけ神経にもダメージを与えます。放置すると糖尿病に進み、腎不全や失明、足の壊疽などの合併症を引き起こします。



甘い食べ物の採りすぎには
注意し、こまめな運動を
心掛けましょう！

健康診断は、病気やリスクを早期発見することを目的に行います。健診の結果を受け取ってそのままにするのではなく、異常があれば必ず医療機関を受診してください。



自宅で受ける安心医療 「訪問診療」 という選択肢

「自宅でいつまでも暮らしたい」というのは、多くの方の願いかと思います。私たちは、そのような思いを尊重しつつ安心して療養いただけるよう、関係スタッフと連携してサポートしています。またご家族の様々な状況にも寄り添い、入院をご希望の場合も円滑な受け入れを行うことで、どのような時も安心していただける医療の提供を目指します。

01 伊奈病院の訪問診療

説明

まずはご自宅などに伺い、当院の訪問診療について十分ご理解いただけるまで丁寧にご説明いたします。

訪問診療の頻度

訪問日時が決まると月2回、計画的に診察に伺います。定期的に訪問することで、身体の変化を早めにキャッチし、安定した在宅療養を目指します。

入院時の対応

入院が必要な場合は、病棟と連携しながら入院支援をしております。急を要さない場合は当院の救急車で迎えに伺い、スムーズな入院支援を行っております。ご家族のご都合による入院のお受け入れもしておりますので、遠慮なくお申し出ください。

自宅でのお看取り

がんや難病による苦痛の緩和・こころや身体のケアを行い、ご本人が望む穏やかな終末期を過ごせるようサポートすると共に、ご自宅でのお看取りもしております。また、営業時間外の体調不良は救急科と連携しており、緊急受診にもできるだけ対応できるよう努めております。



02 申し込み例

- ケアマネジャーや地域包括支援センターから
- 訪問看護ステーションやクリニック・病院から
- ご家族からの相談

03 訪問する医師

外科・脳神経外科・内科などの医師が訪問しています。外来や手術・検査などを行いながら訪問診療を担当しています。また、専門的治療というよりは、総合的な診療を行います。どんな症状でもご相談ください。

04 費用について

保険診療なので、各種保険証が適用されます（社会保険・国民保険・後期高齢者医療）。また、介護保険証・負担割合証・限度額認定証・各種医療受給者証をお持ちの方も併せてご提示をお願いしています。

お問い合わせ

【地域連携課】

048-723-2130

（電話受付時間 9:00～17:00）

地域医療を支える

連携医療機関のご紹介

地域の皆さまの健康をサポートしている
連携医療機関をご紹介します。



理事長 稲木 勝英 先生

伊奈entクリニック

診療科目 耳鼻咽喉科・アレルギー科・気管食道科・形成外科・放射線科・美容皮膚科



伊奈町の小・中学校の耳鼻咽喉科の学校医を務める機会をいただき、伊奈町には気軽に受診できる診療所での耳鼻科医がいないことを知り、分院を2017年9月に開業いたしました。本院が休診となる日曜日を診察日に設けたお陰で、多くの患者さんにご利用いただいております。耳鼻咽喉科に限らず身近な医院としてお役に立てればと思いコロナ流行期より積極的に発熱外来に取り組み、自院でのPCR検査もいち早く導入いたしました。現在は咽頭画像のAIによるインフルエンザ判定検査も導入し、感染の早い段階での診断に役立てています。また、感染症の患者さんとの院内での接触を避けるシステムを構築しており、一般の患者さんが安心して診療できる環境も整えております。

当院のもう一つの特徴は「いつまでも若く健康でありたい」という思いより、美容皮膚科を併設し、各種レーザーや高周波を用いて、しみ、そばかす等の肌色改善やアンチエイジング目的の肌質改善、さらには医療脱毛も行っております。美容皮膚科の方は完全予約制で行っておりますので、お電話での予約をお願いします。これからも地域の医療機関と連携し、皆さまの美と健康増進に貢献して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:45~12:00	○	○	—	○	○	○	○
15:00~19:00	○	○	○	○	○	○	○

〒362-0812

埼玉県北足立郡伊奈町大針814-1

TEL 048-724-1133

土・日は午前9:00~12:00、午後2:00~5:00受付
祝祭日は休診

稲木先生はどんな人？

稲木先生には当院で開催した先生方の交流会でご挨拶をいただきましたが、先生がお話しされるとその空間が不思議と和やかになります。今回の取材の時も、スタッフの方から「先生、こっちの方がカッコ良いよ!」と、やはりここでもいつも感じる温かい雰囲気。スタッフの方に伺うと、「仕事が趣味。動いていないとダメ。」とのことでした。日曜日も診察されており、コロナ渦では住民を守っていただきました。今度先生のルーツを教えてください。

特定行為看護師をご存じですか？

皆さん、特定行為看護師という言葉を知っていますか？

あまり馴染みのない方もいるのではないのでしょうか。特定行為看護師とは一般の看護師とは違い、医師に代わって医療行為を行うことができる看護師を指します。伊奈病院には特定行為看護師が在籍しており、実施できる医療行為は動脈からの採血や、床ずれで血流の途絶えた組織の切除などです。医師不足が指摘されている今、医師の負担軽減・業務のタスクシフトなど特定行為看護師はこれから益々重要な存在となってきます。

特定行為看護師の存在は、患者さんにとってもメリットがあります。例えば、血管が細くて何度も採血を失敗された経験のある方もいると思います。そのような時、特定行為看護師は静脈だけでなく動脈からの採血もできるので、採血できる血管の選択肢が広がり、何度も刺されずに済むかもしれません。また、医師は外来の患者さんだけでなく、入院患者さんや手術対応などとても多くの仕事を抱えています。手が離せないことも多々あります。その時、特定行為看護師が必要な検査や処置を早期に実施できれば速やかに患者さんの苦痛も軽減でき、スムーズに次の治療へ移ることができると考えられます。

まだ全国的にも数の少ない特定行為看護師ですが、今後活動の幅も広がっていくと予想されます。ぜひ、伊奈病院と共に特定行為看護師にも興味を持っていただけたら嬉しいです！



特定行為看護師
谷 美喜子

YouTubeで特定行為看護師の業務とインタビュー動画を配信しています。
良かったらご視聴ください。



Information

「看護の日」イベント開催します

近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日である5月12日を「看護の日」に制定しており、この日を含む1週間を「看護週間」に定めています。伊奈病院では今年も看護の日のイベントを開催します！

日時： **2025年 5月 10日** 土
10:00～12:00

会場：ウニクスショッピングセンター 1F広場

イベント内容

10:15～ ロコモ体操

11:00～ 認知症予防体操

その他イベントコーナー

- ・骨密度／血圧／血管年齢／栄養コーナー
- ・看護師体験コーナー
- ・復職支援コーナー
- ・就業体験セミナー・看護医療体験コーナー



参加
無料



ご来場お待ちしております！

※雨天中止：当院ホームページでお知らせします



医療法人社団愛友会

伊奈病院

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室5014-1

TEL:048-721-3692 (代表)

伊奈病院 公式ホームページ

伊奈病院



検索

<https://www.inahp.saitama.jp/>



YouTubeチャンネル



Facebook

